

「私のまちの児童館」写真コンテスト 結果発表!



「おいしい!」伊村晶子さん(梶原)



「ボールは僕が取る」久保直子さん(山国)



「シャボン玉できたよー!」吉田実宏さん(上滝野)



「小さな遊園地」玉井明日香さん(福吉)



「一緒におしゃぶり♡」山川美幸さん(社)



「み〜つけた!」佐藤美里さん(山国)



「みんなでカンパ〜イ☆」高橋幹子さん(上三草)



部 門	第 1 位			
	氏 名	所 属	記 録	
小学4年女子 1.5km	大北悠花	東条東	5' 43"	
小学5年女子 1.5km	藤原妃花	東条東	5' 51"	
小学6年女子 1.5km	成田芽生	滝野南	◎	5' 16"
小学4年男子 1.5km	鷹尾悠生	東条東	◎	5' 22"
小学5年男子 2km	伊藤僚祐	滝野東	7' 26"	
小学6年男子 2km	藤本真生	社	○	7' 06"
中学生女子 3km	小林真歩	社	◎	11' 14"
中学生男子 3km	藤井翔琉	社	◎	9' 56"
一般女子 3km	中原麻里	兵庫教育大学	◎	11' 49"
一般男子 5km	山内拓樹	兵庫教育大学	16' 35"	

◎は大会新記録 ○は大会タイ記録 (敬称略)

加東市赤穂義士祭



12月14日、観音寺(家原)で加東市赤穂義士祭が開催され、恒例の追善法要・福引き・甘酒接待のほか、協賛事業として中学校駅伝競走大会・少年剣道大会が行われました。イベントにあわせ、市外から訪れる歴史ファンの姿も多く見られ、賑わっていました。

文字と光の美で圧倒



12月18日から23日まで、上鴨川地区在住の書家・小藪八千代さんの初個展が県民アートギャラリーで開催されました。

26年間研鑽している書作品と、12年間制作を続けているスタンドグラスを併せて展示するこの個展。『舞』の大字に桜の花びらが舞う様が浮かぶランプが添えられるなど、文字の美しさと共に、やわらかな光の美しさを体感できる内容で、来場した人々は感嘆の面持ちで作品に見入っていました。

「ご覧になった方から『元気をもらえた』と言っただけなのが何よりの喜びです。これからも多くの人に喜んでもらえたらうれしいです」と話す小藪さんから、創作活動の充実ぶりが伺えました。

おめでとうございます

神戸保護観察所長永年表彰 西山 修さん(多井田)
近畿地方保護司連盟会長表彰 西村のぞみさん(上滝野)

本物を使い投票体験 〜『選挙出前授業』〜



公職選挙法の改正で、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、加東市では、市内の小・中学校で、選挙の仕組みを学んでもらうための『選挙出前授業』を開催しています。

12月8日には、社中学校で出前授業を開催し、3年生約160人に選挙の歴史や仕組みについて解説しました。また、同日開催の生徒会選挙で、公職選挙に使用されている投票記載台や投票箱を使ってもらいました。投票に参加した同校3年・三宅友香さんは「選挙が身近なものに感じられ、もうすぐ投票する年齢だという実感がわきました」と話していました。

1月18日には、米田小学校でも出前授業を開催。同校6年生と鴨川小学校6年生を対象に、本物の記載台・投票箱を使った投票を体験してもらいました。この投票は、両小学校で実際に購入する遊び道具を決めるためのもの。児童らは、選挙演説を模して語られる遊び道具の説明に、真剣な面持ちで耳を傾けていました。米田小学校6年の有吉希生さんは「選挙はかたんなら仕組みだとわかりました。18歳になったら必ず行きます」と話していました。

全国大会16強入り!



加東市に拠点を置くバレーボールチーム・PAOPAO組のみなさんが、昨年行われた全国大会『全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会』で、全国の強豪を押し分け、ベスト16に入りました。

滝野中学校体育館で週1回練習に励んでいる同チームは、県内の高校バレー出身者で構成されており、地元・社高校出身の選手が多数所属しているとのこと。メンバーの蔵野 光さんは「最大の目標と定めている国体出場を目指して、まずは県代表になれるようがんばります」と、笑顔で話していました。

狂言の舞台 指導受け上演



12月17日、三草小学校で、プロによる狂言が上演され、6年生児童がプロと共に舞台に立ちました。役者9人と衣装や小道具づくりをする裏方8人に分かれた6年生17人は、6月にそれぞれのプロから事前指導を受け、練習や制作に打ち込んできました。

児童が出演した演目は『菌』で、役者の児童9人は、制作された衣装や小道具を身につけ、キノコの妖怪役を熱演。プロとの面白おかしい掛け合いに、会場となった体育館は大きな笑いに包まれました。

「イメージどおりにうまく演じられました。これからは狂言を見たり、出演したりしたいです」と話してくれたのは、役者9人のうちの1人、金田哲平さん。その表情から、会心の舞台であったことが伝わってきました。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387

年賀状 今年もたくさんいただきました



毎年、多くの方から届く伝の助への年賀状。今年も全国各地から62通もの年賀状をいただきました。

「家に来てね」「今年も加東市のためにがんばって!」……。添えられたイラストに大喜びしながら、メッセージのひとつひとつを熟読した伝の助は、ますますやる気に満ちあふれているようでした。

いただいた年賀状のうち40通は、道の駅とうじょうで2月6日(土)まで展示しています。ぜひご覧ください。

◎個人情報記載などの理由により、残りの22通は展示していません。ご了承ください。